

## ◆ 今週のコメント

- レジオネラ症(肺炎型)の報告が1例(男性, 60歳代)あり, 症状は発熱, 肺炎です。推定感染地域は国内で, 推定感染経路は不明です。レジオネラ肺炎は, 乳幼児や高齢者, 闘病中で抵抗力が低下している人が発病しやすく, 健康人でも疲労等で体力が落ちている時に発病することがあるため, 注意が必要です。
- アメーバ赤痢(腸管アメーバ症)の報告が1例(男性, 40歳代)あります。症状は下痢で, 推定感染経路は性的接触(異性間)です。

## ◆ 今週のトピックス: <インフルエンザ>

インフルエンザの定点当たり報告数は, 第3週(1月12日～1月18日)以降, 5週連続で減少して7.16(487例)となり, 注意報レベルである「10」を下回りました。詳細をトピックスに掲載しています。

## ◆ 発生状況

### 全数把握の感染症

- 二類:結核 1例(肺結核 なし, その他結核 1例, 潜在性結核感染者 なし)うち喀痰塗抹陽性 なし  
【1月以降の累積報告数 36例(肺結核 19例, その他結核 14例, 潜在性結核感染者 3例)うち喀痰塗抹陽性 10例】
- 四類:レジオネラ症(肺炎型) 1例【1月以降の累積報告数 5例】
- 五類:アメーバ赤痢(腸管アメーバ症) 1例【1月以降の累積報告数 2例】

### 定点把握の主な感染症

(市内定点数 インフルエンザ定点68, 小児科定点41, 眼科定点10, 基幹定点1)

定点	感染症名	定点当たり報告数	報告数
インフルエンザ*	インフルエンザ	7.16	487
小児科 (降順5位まで)	① 感染性胃腸炎	5.24	215
	② A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.88	36
	③ 手足口病	0.41	17
	④ 咽頭結膜熱	0.24	10
	④ 突発性発しん	0.24	10
眼科	流行性角結膜炎	0.30	3

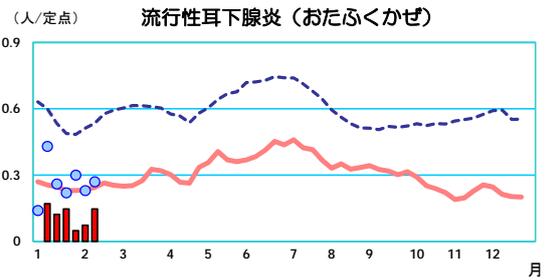
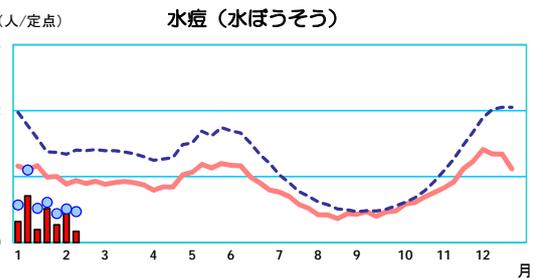
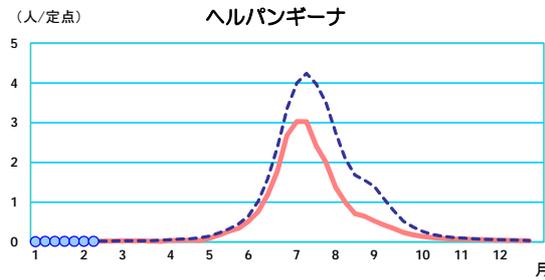
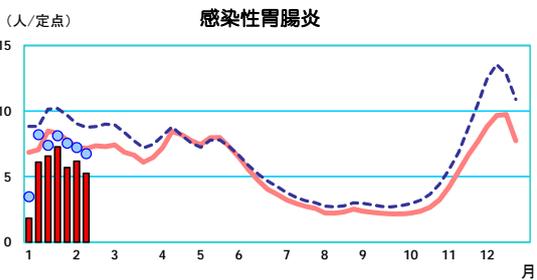
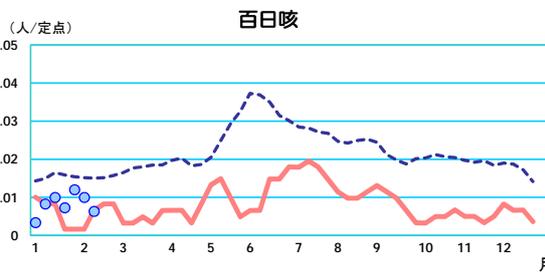
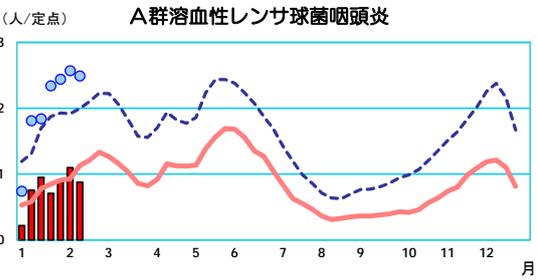
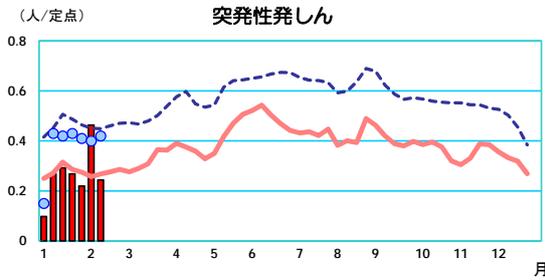
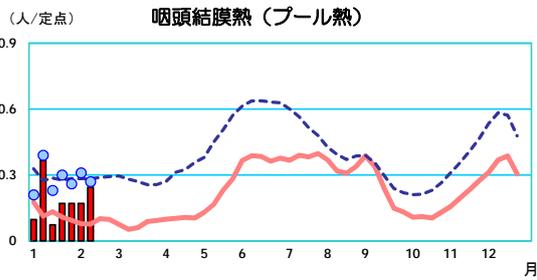
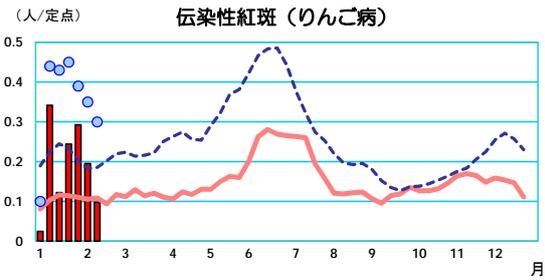
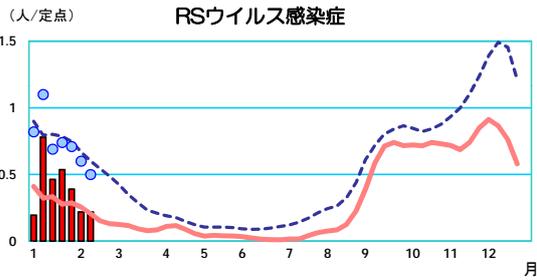
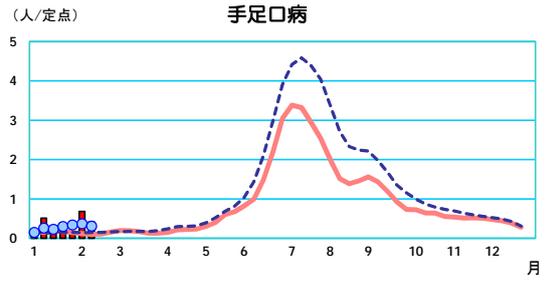
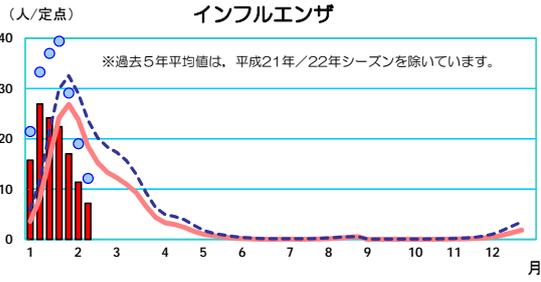
## 【次ページ以降の主な内容】

発生状況の概況グラフ / 今週のトピックス: <インフルエンザ>

付表(疾病, 行政区別報告数 / 年齢階級, 疾病別報告数 / 週, 疾病別報告数)

(注) 京都市のデータは, 平成27年2月19日現在の報告数で, 全国の還元データと若干異なる場合があります。  
また, 本情報での患者数は, 届出医療機関所在地での集計で, 患者の住所を示すものではありません。

# ヘルパンギーナ及び小児感染症の疾病別推移グラフ（平成27年）



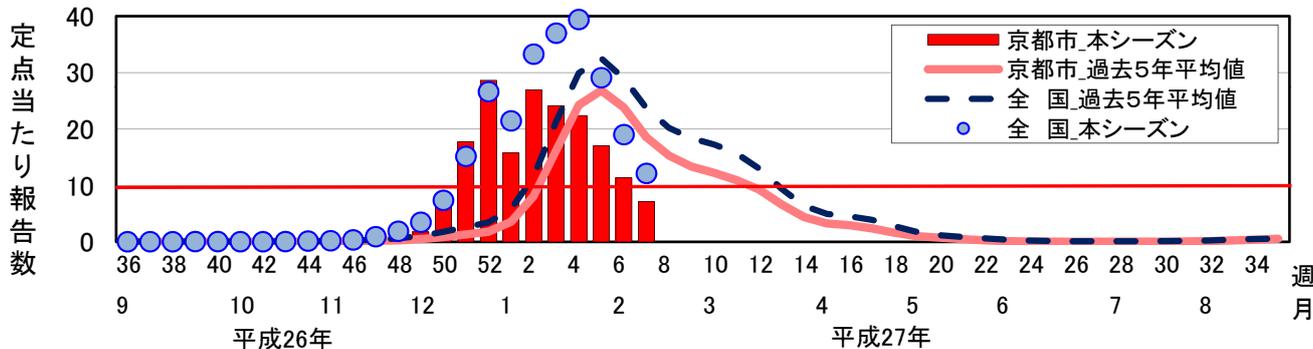
# 第7週(2月9日～2月15日)トピックス: <インフルエンザ>

インフルエンザの定点当たり報告数は、第3週(1月12日～1月18日)以降、5週連続で減少して7.16(487例)となり、注意報レベルである「10」を下回りました。今シーズンは平成26年49週(12月1日～12月7日、1.76)に定点当たり報告数が「1」を上回り、昨シーズンよりも3週間早く流行し始めました。

京都市の過去10シーズンの流行状況を比較すると、今シーズンは昨シーズンよりも6週間早く定点当たり報告数が「10」を下回りました。また、定点当たり報告数がピーク時から「10」を下回るまでの期間は2～9週間で推移しており、今シーズンは7週間でした。

都道府県別では減少傾向にあるものの、依然として35道県で注意報レベル「10」を超えています。

本市及び全国の定点当たり報告数の推移



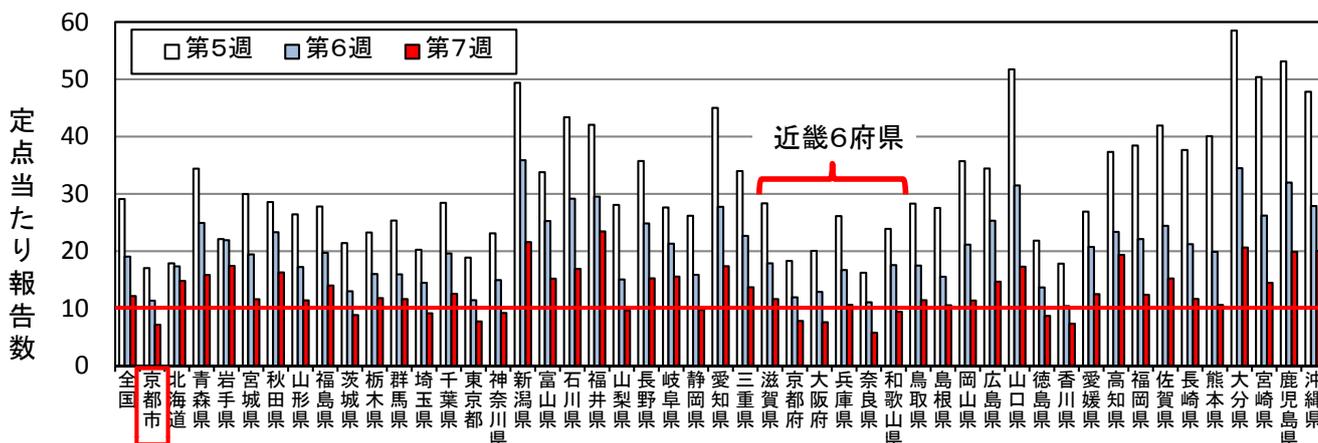
※H21/H22シーズンは、インフルエンザ(H1N1)2009の影響で、例年と流行傾向が大きく異なるため、過去5年平均値の算出には使用していません。

京都市の過去10シーズンの流行状況

シーズン	H15/H16	H16/H17	H17/H18	H18/H19	H19/H20	H20/H21	H22/H23	H23/H24	H24/H25	H25/H26	H26/H27
「1」上回った週	第2週	第3週	第49週	第3週	第50週	第50週	第50週	第51週	第1週	第52週	第49週
ピークの週	第6週	第9週	第4週	第9週	第5週	第4週	第4週	第5週	第5週	第5週	第52週
ピーク時の 定点当たり報告数	30.90	39.15	19.91	18.41	9.68	27.51	20.73	38.89	31.22	37.19	28.63
「10」を下回った週	第9週	第12週	第6週	第13週		第13週	第7週	第13週	第11週	第13週	第7週
ピーク時から「10」を 下回るまでの期間	3週間	3週間	2週間	4週間		9週間	3週間	8週間	6週間	8週間	7週間

※H21/H22シーズンは、インフルエンザ(H1N1)2009の影響で、例年と流行傾向が大きく異なるため、記載していません。

都道府県別定点当たり報告数の推移



T3201

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成27年第7週

疾病,行政区別報告数

平成27年2月9日～平成27年2月15日

データ入手日:平成27年2月19日

	インフルエンザ(※1)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	頭炎 A群溶血性レンサ球菌咽	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎(※2)	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎(※3)	感染性胃腸炎(※4)	
男女合計																				
北	34	1	1	5	10	-	-	1	-	-	-	-	-	-						
上京	29	-	-	3	9	-	2	-	-	-	-	2	-	-						
左京	77	2	-	1	30	2	5	-	-	-	-	1	-	-						
中京	28	2	-	-	12	1	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東山	19	2	-	-	19	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
山科	40	-	1	-	3	1	-	1	1	-	-	-	-	1						
下京	15	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
南	41	-	1	5	11	-	-	-	2	-	1	-	-	-						
右京	31	-	-	7	38	1	2	-	1	-	-	1	-	2						
伏見	86	1	5	3	34	2	7	-	3	-	-	1	-	-						
西京	87	1	2	12	45	-	-	1	2	-	-	1	-	-						
京都市計	487	9	10	36	215	7	17	4	10	-	1	6	-	3	-	-	-	-	-	-

性,疾病,保健所別定点当たり報告数

	インフルエンザ(※1)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	頭炎 A群溶血性レンサ球菌咽	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎(※2)	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎(※3)	感染性胃腸炎(※4)	
男女合計																				
北	4.86	0.25	0.25	1.25	2.50	-	-	0.25	-	-	-	-	-	-						
上京	5.80	-	-	1.00	3.00	-	0.67	-	-	-	-	0.67	-	-						
左京	11.00	0.50	-	0.25	7.50	0.50	1.25	-	-	-	-	0.25	-	-						
中京	5.60	0.67	-	-	4.00	0.33	0.33	0.33	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東山	6.33	1.00	-	-	9.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
山科	5.71	-	0.25	-	0.75	0.25	-	0.25	0.25	-	-	-	-	1.00						
下京	5.00	-	-	-	2.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
南	8.20	-	0.33	1.67	3.67	-	-	-	0.67	-	0.33	-	-	-						
右京	3.88	-	-	1.40	7.60	0.20	0.40	-	0.20	-	-	0.20	-	2.00						
伏見	7.82	0.14	0.71	0.43	4.86	0.29	1.00	-	0.43	-	-	0.14	-	-						
西京	12.43	0.25	0.50	3.00	11.25	-	-	0.25	0.50	-	-	0.25	-	-						
京都市計	7.16	0.22	0.24	0.88	5.24	0.17	0.41	0.10	0.24	-	0.02	0.15	-	0.30	-	-	-	-	-	-

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

# 京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成27年第7週

年齢階級, 疾病別報告数

平成27年2月9日～平成27年2月15日

データ入手日:平成27年2月19日

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
男女合計	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳以上	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上	
	年齢4	総数	0歳	1歳-	5歳-	10歳-	15歳-	20歳-	25歳-	30歳-	35歳-	40歳-	45歳-	50歳-	55歳-	60歳-	65歳-	70歳以上				
インフルエンザ(※1)	年齢1	487	-	8	25	20	21	24	18	28	23	20	21	96	18	36	41	33	18	12	15	10
RSウイルス感染症	年齢3	9	3	4	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱		10	-	1	2	3	1	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		36	-	-	2	-	4	4	9	5	2	3	1	5	-	1	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎		215	5	6	30	24	15	21	13	14	11	8	4	25	5	34	-	-	-	-	-	-
水痘		7	-	-	1	3	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病		17	-	1	5	5	1	1	1	1	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-
伝染性紅斑		4	-	-	-	1	1	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん		10	-	4	5	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ		1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎		6	-	-	-	-	1	2	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎		年齢2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎		3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	-
細菌性髄膜炎(※2)		年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(※3)	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(※4)	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

## 性,年齢階級, 疾病別定点当り報告数

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
男女合計	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳以上	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上	
	年齢4	総数	0歳	1歳-	5歳-	10歳-	15歳-	20歳-	25歳-	30歳-	35歳-	40歳-	45歳-	50歳-	55歳-	60歳-	65歳-	70歳以上				
インフルエンザ(※1)	年齢1	7.16	-	0.12	0.37	0.29	0.31	0.35	0.26	0.41	0.34	0.29	0.31	1.41	0.26	0.53	0.60	0.49	0.26	0.18	0.22	0.15
RSウイルス感染症	年齢3	0.22	0.07	0.10	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱		0.24	-	0.02	0.05	0.07	0.02	0.02	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		0.88	-	-	0.05	-	0.10	0.10	0.22	0.12	0.05	0.07	0.02	0.12	-	0.02	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎		5.24	0.12	0.15	0.73	0.59	0.37	0.51	0.32	0.34	0.27	0.20	0.10	0.61	0.12	0.83	-	-	-	-	-	-
水痘		0.17	-	-	0.02	0.07	-	0.02	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病		0.41	-	0.02	0.12	0.12	0.02	0.02	0.02	0.02	-	-	-	-	0.02	-	0.02	-	-	-	-	-
伝染性紅斑		0.10	-	-	-	0.02	0.02	-	-	-	-	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん		0.24	-	0.10	0.12	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ		0.02	-	-	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎		0.15	-	-	-	-	0.02	0.05	-	0.05	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎		年齢2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎		0.30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.10	0.10	-	0.10	-
細菌性髄膜炎(※2)		年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(※3)	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(※4)	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

T3203

## 京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成27年第7週

週, 疾病別報告数

データ入手日:平成27年2月19日

京都市 男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ ※1)	1,830	1,643	1,523	1,158	773	487
RSウイルス感染症	32	19	22	16	9	9
咽頭結膜熱	15	3	7	7	7	10
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	31	39	29	37	45	36
感染性胃腸炎	250	269	298	233	253	215
水痘	29	8	21	11	18	7
手足口病	21	10	16	5	28	17
伝染性紅斑	14	5	10	12	8	4
突発性発しん	11	12	11	9	19	10
百日咳	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	4	3	2	-	3	1
流行性耳下腺炎	7	5	6	2	3	6
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	6	1	1	-	5	3
細菌性髄膜炎 ※2)	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	1	-
マイコプラズマ肺炎	1	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 ※3)	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 ※4)	-	-	-	-	-	-
合計	2,251	2,017	1,946	1,490	1,172	805

性,週, 疾病別定点当たり報告数

京都市 男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ ※1)	26.91	24.16	22.40	17.03	11.37	7.16
RSウイルス感染症	0.78	0.46	0.54	0.39	0.22	0.22
咽頭結膜熱	0.37	0.07	0.17	0.17	0.17	0.24
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.76	0.95	0.71	0.90	1.10	0.88
感染性胃腸炎	6.10	6.56	7.27	5.68	6.17	5.24
水痘	0.71	0.20	0.51	0.27	0.44	0.17
手足口病	0.51	0.24	0.39	0.12	0.68	0.41
伝染性紅斑	0.34	0.12	0.24	0.29	0.20	0.10
突発性発しん	0.27	0.29	0.27	0.22	0.46	0.24
百日咳	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	0.10	0.07	0.05	-	0.07	0.02
流行性耳下腺炎	0.17	0.12	0.15	0.05	0.07	0.15
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	0.60	0.10	0.10	-	0.50	0.30
細菌性髄膜炎 ※2)	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	1.00	-
マイコプラズマ肺炎	1.00	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 ※3)	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 ※4)	-	-	-	-	-	-
合計	38.61	33.36	32.79	25.13	22.45	15.14

※1 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 オウム病を除く。

※4 病原体がロタウイルスであるものに限る。